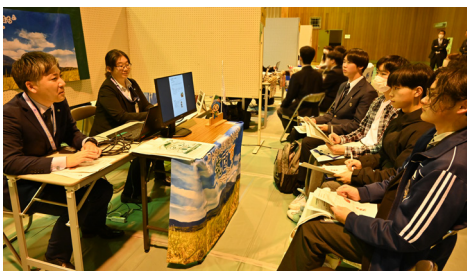


3/8 第2回常陸秋そば早食い大会 in ちくせい 道の駅まつり同時開催で大盛り上がり

市観光振興推進協議会（わたなべかずひろ渡辺一洋会長）主催の「常陸秋そば早食い大会 in ちくせい」がグランテラス筑西で開催されました。参加者48人が熱い戦いを繰り広げたほか、会場では地元名人によるそば打ち実演や体験、地元のそばのお店による出店が行われ、そば一色のイベントで大盛り上がりしました。また、同時開催の「道の駅まつり」には、県内道の駅が大集結。来場者は地域の名産品に目を輝かせていました。



2/28 筑西市初開催合同企業説明会 地元で働きたい気持ちをカタチに



市主催で初めてとなる合同企業説明会を開催しました。当日は地元の若者を採用したい企業24社と学生約100人が一堂に会し、大盛況となりました。採用担当者の熱の入った説明に、地元で働きたい希望者は耳を傾け、しっかりと企業の魅力を学び有意義な時間を過ごしました。

3/8 女性の政治参画について考える 市男女共同参画セミナー



NPO法人ヒューマンライツネットはらんきょうの会（かとうゆみこ加藤由美子代表）と市が『映画 〇月〇日、区長になる女。』上映会と、市長と女性市議によるパネルディスカッションを開催しました。参加者は「女性議員を増やすための意識改革や働き方改革が必要だと感じました」と、女性の政治参画について理解を深めていました。

3/1 お互いの文化にふれあい交流 ふれてみよう！異国の文化

市国際友好協会（かさくらつとむ笠倉勉代表）主催の異文化交流イベント「ふれてみよう！異国の文化」がアルテリオで開催されました。当日は約80人が参加し、フィリピン文化の紹介や伝統的なダンスのほか、和太鼓の演奏が披露され、両国の文化についての理解を深めました。



3/14 全国から手作り作家さんが集合 第10回茨城クラフトフェア開催



第10回茨城クラフトフェア（まろごういち諏訪光一実行委員会代表）がヒロサワ運動公園で開催されました。今年で10回目を迎える本イベントは、北は岩手県から南は沖縄県まで、全国各地から自慢の逸品を携えた作家が参加。当日は会場いっぱいに広がるブースの中からお気に入りを探る来場者でにぎわい、作家さんとのふれあいを楽しみました。

3/14 筑西市出身の絵本作家 玉田美知子さんの原画展



シリーズ累計 10 万部の大人気絵本『ぎょうざがとりに ひっこしてきました』の原画展を、3月28日までしもだて美術館で開催しました。本作は随所に散りばめられたぎょうざにまつわるユーモアが光る絵本。会期中はたくさんの方が会場を訪れ、子どもから大人まで、じっくりと絵を楽しみました。

3/15 はるばる来ました筑西へ 大江裕さんによる特別講演会



市文化協議会発足 20 周年を記念して、市文化協議会下館支部と協和支部が合同で、演歌歌手の大江裕さんをお招きした特別講演会を開催しました。大江さんがこれまでの歩みや歌との出会いのエピソードなどを、時にユーモアを交えながら親しみやすい語り口で話すと、会場は温かな空気に包まれました。

3/29 おいしい! たのしい! 筑西さくらまつりで春を満喫



下館駅南口さくら商店街で、筑西さくらまつり（須藤仁廣実行委員長）が開催されました。地元の B 級グルメの出店や観客と一体となり盛り上がったステージなど、来場者は春の陽気に包まれながらイベントを楽しみました。

4/1 茨城県西部医療機構に 新たに近藤理事長が就任



前理事長の任期満了に伴い、西部メディカルセンターを運営する（地独）茨城県西部医療機構の新理事長に近藤匡氏が就任しました。

近藤氏は、筑波大学医学医療系教授として消化器外科分野の診療・研究に従事するとともに、地域中核病院の病院長を務めるなど地域医療の運営にご尽力されてきました。

令和 8 年度 チャレンジショップの出店者が決定しました!

市役所 1 階のチャレンジショップは、市内で起業を目指す人が店舗運営の経験を積める場所です。

健康サロン樹悠 代表 佐々木 宏子さん

頭痛・眼精疲労・首痛・肩こり・膝痛・腰痛の相談ができます。丁寧なカウンセリングで寄り添った施術をします。



2013 年に理学療法士の資格を取得し、臨床現場で経験を積んでいます。日本カッサ協会の認定資格も所持しているので、西洋医学と東洋医学の両方の視点から、オーダーメイドの施術を行っています。みんなの痛みを緩和して、豊かな気持ちで生活を送ってほしいです。



詳しくはこちら

昨年度から 継続 コーチイムア 代表 落合 昭子さん



気を使って
がんばりすぎて
いませんか。

本音を後回しにして、少し疲れていませんか。そんなときは、『しつもん読書会』へ。質問に答えていく中で、自分の気持ちが少しわかってきます。本はこちらで用意しますので、そのまま参加できます。



詳しくはこちら

第 20 回茨城県学童選手権水泳競技大会

1月25日

笠松運動公園山新スイミングアリーナ（ひたちなか市）



【男子 50 m自由形 5年生の部】
【男子 100 m自由形 5年生の部】
1位 廣瀬 大悟（大田小5年）



【男子 50 m平泳ぎ 1年生の部】
【男子 100 m個人メドレー 1年生の部】
1位 松崎 蘭（明野五葉学園1年）

第 74 回茨城県小学生学年別優勝大会（柔道）

2月21日

アルテンジャパン武道館（水戸市）



【小学 5年生 男子 45kg級】
優勝 青木 泰獅（五所小5年）

2026 群馬県空手道大会団体戦

2月22日

ALSOKぐんま武道館（群馬県）



【小学 1, 2年生の部（支部対抗）】
優勝 茨城・埼玉北チーム
柴田 陽葵（養蚕小2年）

3/13 一層の安心安全へ
新1年生に防犯ブザー寄贈



（株）常陽銀行下館支店（萱津拓也支店長）から、子どもたちの安全を守りたいという願いをこめて、市内小学校と義務教育学校に入学する新1年生へ防犯ブザー640個を寄贈いただきました。

3/24 包括連携協定締結
市民の健康増進に向けて



市は（株）コスモスポーツ（萩原晃代表取締役）と、市民の健康増進や地域の活性化、市民サービスの向上を目指すことを目的に包括連携協定を締結しました。市長は市民の健康づくりの推進への期待を伝えました。



Think globally, Act locally ~地球規模で考え、地元から行動する~



こどもの日に感謝をこめて

「こどものみなさん、夢は持っていますか？」
5月5日のこどもの日は、1948年に制定された国民の祝日。男の子の成長を祝う端午の節句の伝統が由来です。国民の祝日に関する法律では「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する日」とされ、男女問わず一人ひとりの子どもの成長に寄り添う日です。

市の小中学校の先生たちは、子どもたちに①生きる力 ②学ぶ力 ③夢と希望を持つ力を備えられるように、愛情たっぷり育てています。また、市では家庭環境に関わらず、すべての子どもたち

が夢と希望を実現できるよう、制度設計に取り組んでいます。そして今、地域のなかで子どもたちを育て支える「心が温まるステキな筑西市」が生まれつつあります。

私たちは誰もが母から産まれます。改めて「お母さん、ありがとう。」



筑西さくらまつりで出会った「そらちゃん」と設楽市長

EMICOLUMN